

SLはなんか怖かった

岡安章介

私を鉄道好きに導いたのは100%、父と言っても過言ではない。誕生日プレゼントが時刻表だったり、Nゲージの模型を買ってくれたり……

そんな父がよく鉄道の博物館に連れて行ってくれた。幼い頃のお気に入り、大バノラマジオラマコーナーとリニアモーターカーのコーナーだった。

しかし、父は必ず最初にSLのコーナーに立ち寄った。

「昔はこれが沢山走ってたんだぞ」と、自分のモノでもなんでもないのに、どこか自慢げに話したが、私には響かなかった。

無機質なタンクの内部の構造を紹介するところは、なにかに扶^{たす}けられたようなフォルムで不気味だった。運転台の入り組んだレバーやバルブは複雑でち

んぶんかんぶん。大きくて威圧的で、黒光りしていて、子供としてはなんか冷たくて怖い印象があった。

結局、博物館に行くたびにSLコーナーの滞在時間が短くなり、そのうち素通りして自分が好きなジオラマのコーナーばかりに行くようになっていた。

大人になり数年が経ったある日。大井川鐵道で動くSLを初めて見た。心をこれでもかと大きく揺さぶられ、幼い頃抱いていたあのイメージは蒸気のように空に吹き飛んで消えた。

勇壮な煙と石炭の匂いが駅構内に充滿し、漆黒のボディはどんとんと温度を上げる。近づきただけで熱気に気圧^{きあつ}されそうになる。

「なんだこれは！」

博物館で見たのとは別物で、まるで大きな怪物かなにかのようだった。かっこいい。これがSLか。あの運転台のレバーやバルブを繊細に扱う機関士さんが出発の準備に動しんでいた。ジャリジャリと音を立てながら、スコップで石炭をリズミカルに釜の炎の中に注ぐ。

「電気とかガソリンとかじゃなくて、これで走るのか？」

恋愛にも似たようなドキドキが止まらない。

『ポーーー』っと雄叫びのような汽笛をあげる。

『じゃあ、そろそろ行くよ！ よっこらしょっと』

と言わんばかりに機関車が動き出す。ガッシャーんと金属と金属が交わる大きな音をきっかけに一気に客車が

みんなの鉄道

CONTENTS

Vol. 84

2025

◎日本民営鉄道協会とは？

1967年に社団法人として設立、2012年4月1日付で一般社団法人に移行、72社の民営鉄道会社で組織されています。

輸送力の増強と安全輸送の確保を促進し、鉄道事業の健全な発達を図り、もって国民経済の発展に寄与することを目的とした活動を行っております。なお、JR各社や公営地下鉄などは加入しておりません。

特集／次の「あたりまえ」と「ワクワク」を
『東京メトロが目指す未来に向けて』

04…首都圏の鉄道の未来と
東京メトロへの期待
●政策研究大学院大学 名誉教授 森地茂

02…SLはなんか怖かった
●お笑いタレント、俳優リポーター 岡安章介

季節の鉄道ものがたり

基調報告 65

引っ張られた。

「走り出した！」

加速とともに煙も増す。大井川を流れるエメラルドグリーンの美しい水面に、白や黒の水彩絵の具を滲ませたような車窓になる。普段乗ってる電車では絶対に味わえない揺れや、音、景色、香り、四感を研ぎ澄ませて楽しんだ。（さすがにSLを舐めたりはしてないので、味覚は除外して四感です）あつという間に終点。降りて再び先

頭の顔を見に行く。

『はあはあ…はあはあ…しゅう…しゅう…』

山河を駆け抜けて荒くなった呼吸を整えているような機関車。

『ふう…はあ…疲れたあ』と言ってようだった。

機関車は転車台に向かい復路の準備を始めた。

全国各地ではSLが観光の目玉として活躍しているが、その一方で機関

士不足や修理、部品調達など、維持には色々苦労があるらしい。歴史的・文化的・芸術的な価値を持つ蒸気機関車。決して無くしてはならないのと、後世にこの感動を伝えることができるように、私なりに尽力したいと思った。

先日、友人のお子さんが鉄道に興味を持ったようなので、博物館に連れていけたらと考えた。もちろん、SLの展示コーナーは、タイミングをみながら案内しようと思った。

TOP INTERVIEW

08…新たなビジョンで加速する

東京を走らせる力

●東京地下鉄株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 小坂彰洋

REPORT.1

12…安全とサービスの両輪で

向上し続ける「あたりまえ」の品質

●代表取締役専務執行役員 鉄道本部長 小川孝行

REPORT.2

14…有楽町線と南北線

2路線の延伸がつなぐ新たな未来

●常務執行役員 鉄道本部工務部及び改良建設部担当 大石敬司

REPORT.3

16…きめ細かい運行サービスを世界へ

拡充するグローバル展開

●常務執行役員 国際ビジネス部担当 山上範芳

REPORT.4

18…「まちのDNA」を活かす

東京メトロが描くワクワクするまち

●常務執行役員 都市生活創造本部長 亀野拓也

Mintetsu Report

22…多摩都市モノレール株式会社

地域住民の期待に応えるべく、「鉄道のない市」への延伸に着手

●延伸推進室課長兼総務部課長（計画担当） 桑原大輔
●総務部課長代理（総務・広報グループ）兼安全管理推進室課長代理 岡本讓

みんなでインフォメーション

26…新会長に杉山健博（阪急電鉄株式会社取締役・前社長）が就任

歓迎!! “つくばエクスプレス(TX)”民鉄協へ新加入

日本台湾鉄道観光フォーラムを開催!! @台北

「鉄道観光の二軸発展 低炭素旅行とデジタルマーケティング」

ラジオ大阪で、地方民鉄インタビュー番組（シリーズ）開始

情報発信力の強化の取り組みとして

インスタグラムを開始!!（2025年3月25日より）

連載48 地方民鉄紀行

28…島原鉄道株式会社

連載15 民営鉄道の起源を訪ねて―鉄路は何を目指したか

30…宮城県 仙台空港鉄道 仙台空港線

●日本宗教史研究家 渋谷申博

おかやす あきよし

お笑いタレント、俳優、リポーター。埼玉県出身。2000年に土谷隼人、下池輝明とともにお笑いトリオ「ななめ45」を結成。大ボケ担当。鉄道好きを生かした鉄道ネタで注目される。日本テレビ系バラエティ「笑神様は突然に…」の「鉄道BIG4」のメンバーとしても活躍。趣味は乗り鉄、撮り鉄、自転車。

※本書の取材に際してくださった方々の社名・肩書きは取材時（2025年7・8月）のものです。